

証12回)に該当された方々に証書が授与されました。

また、閉校式後には学習発表会が行われ、1年間学んだ踊りや民謡の学習成果を披露しました。

(敬称略)

【修了証書受賞者】  
石岡ちづ子(上町第一)

【修士課程修了証書受賞者】

・ 畠山牧子(朝日ヶ丘団地)

・ 佐藤蝶子(寺屋布)

【大学院課程修了証書受賞者】  
佐々木ヒロ子(浅間町)



修了証授与

## 健康寿命日本一へ

### 佐々木町長が健康宣言

11月10日、「健康寿命日本一」を目指し県民の健康づくりを推進するため、県内25市町村を巡回中の「県民運動市町村巡回キャラバン」が佐々木町長のもとを訪れました。

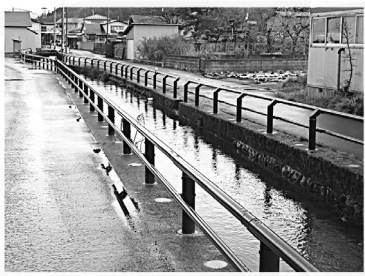
保坂県健康福祉部長より佐々木町長へ健康づくりのための啓発グッズの目録が手渡された後、健康寿命延伸のための意見交換が行われ、町の健康課題や健康教室などの取組みについて話し合われました。終わりに佐々木町長が「藤里町は、健康寿命日本一に向けて、肺がん検診受診率50%以上を目指します。」と宣言し、健康寿命日本一の実現を誓いました。



一丸となって取り組みます

## 秋田県営水力発電所の地域振興への取組みについて

川反水路沿いに設置されている防護柵が景観に配慮した防護柵に更新されました。当該工事には「県営発電所周辺地域等振興事業助成金」が活用されています。この助成金は秋田県産業労働部公営企業課が、県営発電所が所在する市町村に対して交付するもので、市町村が行う地域振興事業に、3カ年で800万円を上限として活用することができます。28年度はフードカー導入に活用され、地域おこし協力隊の活動や地域の一層の交流と賑わい創出に貢献しております。



## 給食センターへ「人参」寄贈

～JAあきた白神女性部～

10月30日、JAあきた白神女性部藤里支部より、町学校給食センターへ人参27kgが寄贈されました。

この活動は、食育活動・地産地消の取り組みとして、女性部が安心・安全な地産の農作物を子どもたちに食べてもらい、農業・食の大切さを感じてもらうことを目的としています。

寄贈された人参は今後、町内の学校給食として様々なメニューで園児や児童、生徒に提供される予定です。



# みんなのわだい

## 《健康寿命って?》

健康寿命とは、日常生活を制限なく自立して送れる期間です。平均寿命と健康寿命の間には、男性で約9年、女性で約13年の差があります。誰もが最後まで健康でいきいきとした生活を送るために、健康寿命を延ばしていきましょう!